

学校保健委員会だより



7月8日（火）に、学校保健委員会が行われました。今回は、公益財団法人ライオン歯科衛生研究所から歯科衛生士さん2名にお越しいただき、1・2年生を対象に、歯科指導をしてくださいました。

「第一大臼歯の十ノをさぐれ」

第一大臼歯は、乳歯が抜けて生え変わるのではなく、乳歯の奥に生えてくる永久歯で、一番大きく、かむ力も強いことから、歯の王様と呼ばれています。しかし、むし歯になりやすい歯でもあります。

★どうして第一大臼歯はむし歯になりやすい？

- ・生えたばかりの「歯」は弱い
- ・みぞが深く、でこぼこしている
- ・生え始めは、歯ブラシが当たりにくく、みがきにくい



★第一大臼歯を守ろう

第一大臼歯を守るための、みがき方のポイントを教わり、みんなで実際に鏡を見ながら歯ブラシを使ってみがく練習をしました。



★フッ素について

フッ素入りの歯みがき粉を使ったときは、たくさんの水で何回も口をすすいでしまうと、フッ素も流れてしまうため、少ない水で一回だけ口をすすぐといいそうです。

★ご参加いただいた保護者の皆様 ありがとうございます

お忙しい中、学校保健委員会にご参加くださり、ありがとうございました。今後、学校保健委員会で取り上げてほしいテーマなどございましたら、ぜひご意見ください。よろしくお願いいたします。

保護者の方の感想

- ・子供と話すきっかけになりそうです。知らないこともあり、勉強になりました。
- ・大人になり、歯のみがき方、忘れていたことも多く、聞けて良かったです。
- ・子供たちにわかるようなイラストでクイズやスライド、楽しみながら学んでいる様子がとても良かったです。